

ハイ&ロー スウィングラック

COMBI

アン レーブCX アン レーブLX

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく使用してください。また、本書は大切に保管し、ご使用方法などがわからないときは再度お読みください。取りはずしてある部品は本書をよくお読みの上、取り付けてください。本製品を他のお客様などにお譲りになる場合には、必ず本書もあわせてお渡しください。



もくじ

●ご使用の前に……………	1	●キャストの使いかた……………	6
●安全にご使用いただくために……………	1～3	●車輪ブレーキの使いかた……………	6
⚠警告……………	1～2	●スウィングの使いかた……………	7
⚠注意……………	3	●リクライニングの使いかた……………	8
●梱包部品……………	3	●ステップの取り扱いかた……………	8
●各部のなまえ……………	3	●ベビーボックスの取り扱いかた……………	9
●ベルトの使いかた……………	4～5	●テーブルの取り扱いかた……………	9
●高さ調節のしかた……………	5	●クッションの取り扱いかた……………	9
●収納レバーの取り扱いかた……………	6	●日常のお手入れのしかた……………	10

この度は、コンビ製品をお買上げいただきありがとうございます。

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく使用してください。

また、この取扱説明書は必ず保管し、ご使用方法などがわからないときは再度お読みください。

ご使用の前に

- 本製品は、室内におけるお子さま用の簡易ベッドおよびイスとして使用されることを目的としています。
- 望ましい連続使用時間：
ベッドとして60分間／スウィング10分間
※1日の合計使用時間 3～4時間

安全にご使用いただくために

- ここに示した注意事項は、取り扱いを誤ると、お子さまや操作している方に危害が発生したり、物的損害の発生が予想される事項を危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」・「注意」の2つに区分して示してあります。安全のため必ずお守りください。

表示	表示内容
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害がおこる可能性があります。

- ご使用いただけるお子さまの条件
本製品をご使用いただけるお子さまの年齢は、0～4才頃(体重18kg以下)までです。
- ◆0～2・3ヵ月までは
リクライニングを一番寝かせた位置から、3段階の間で使用してください。
- ◆5・6ヵ月～4才頃までは
リクライニングを立てた位置から、2段階の間で使用してください。

取り扱いを誤ると、

「思わぬ危険をまねく恐れがあります」

- 必ず保護者の目の届くところで使用してください。



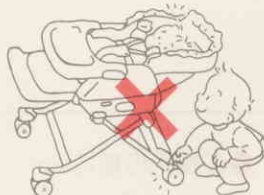
- 落下するなど強い衝撃が加わり、変形・割れなど、部品に破損が生じたラックは使用しないでください。



- お子さまがラックの下にもぐり込まないようにしてください。



- お子さまがラック(車輪ブレーキ・上下操作など)を操作することはしないでください。



- 次のような場所での使用はしないでください。

- ・ストーブなど火気の近く
- ・落下物の心配のあるところ



！警告

重大な事故につながる恐れがあります。

〔お子さまが落下する恐れがあります〕

- 股ベルト、腰ベルトは必ず使用してください。さらにリクライニングを寝かせてご使用になるときは、必ず肩ベルトも使用してください。（P4～P5参照）

※お子さまがずれ落ち、ベルトが首にからまる恐れがあります。



- 各ベルトはお子さまの体に合わせてきちんと締めてください。（P4～P5参照）

リクライニングを変えたときは、そのつどベルトを調節し直してください。



- お子さまが座面に立ったり、テーブルや手すりから身を乗り出さないように注意してください。



- お子さまが乗り降りするときは必ず保護者が付き添ってください。



- お子さまを乗せたまま持ち上げて移動しないでください。



- お子さまを乗せたまま、高さ調節や収納レバーの操作をしないでください。



〔ラックが転倒しお子さまが落下する恐れがあります〕

- 移動するとき以外は、必ず次のことをお守りください。

- 1.前脚のキャスターロックレバーを下げ車輪を回転させ固定してください。
- 2.後脚のブレーキレバーをSTOPの位置にして固定してください。（P6参照）



- 一度に2人以上のお子さまを乗せないでください。



- 傾斜・階段・段差のある場所、またタイルなどすべりやすい場所では使用しないでください。



⚠ 注意

取り扱いを誤ると、傷害を負ったり故障の原因となる恐れがあります

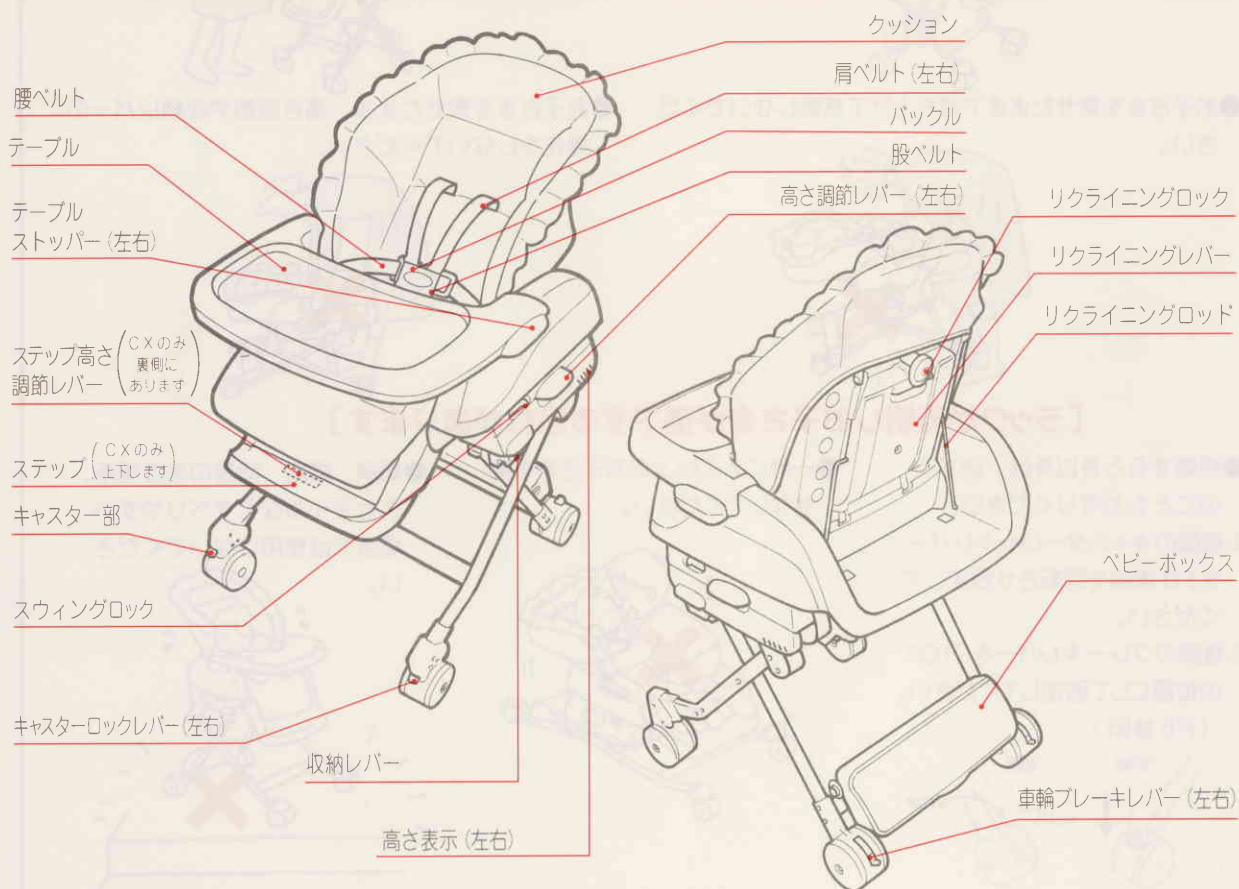
- リクライニング角度を変えた後は、必ずリクライニングロックをしてください。
- クッションは必ず取り付け使用してください。
座面に穴や突起があり、お子さまの指などが傷つく恐れがあります。
- ラックを改造したり、分解することはしないでください。
- 屋外では使用しないでください。
- ラックを風雨にさらすことはしないでください。
- お子さまを乗せる目的以外（荷物の運搬・踏み台など）の使用はしないでください。

梱包部品

下記の部品が全てあることを確認してください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| ① 本体組上り(クッション付) 1個 | ② ベビーボックス(フタ付) 1個 |
| ③ テーブル 1個 | ④ 上掛けふとん(CXのみ) 1個 |
| ⑤ ベルトカバー(LXのみ) 4個 | ⑥ 取扱説明書 1冊 |

各部のなまえ



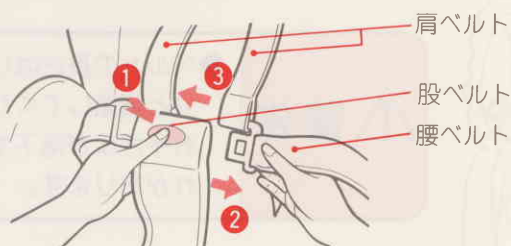
ベルトの使いかた



警告

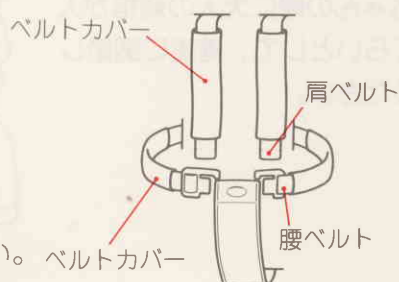
●ベルトの取り付けかたを間違えないように注意してください。お子さまが落下する恐れがあります。

1. **①**バックルのPRESSマークを親指で強く押します。
- ②**股ベルトから左右の腰ベルトをはずします。
- ③**腰ベルトから肩ベルトをはずします。



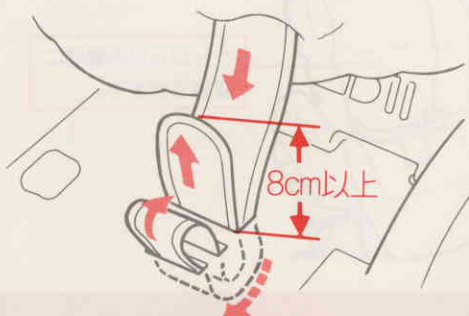
LXをお買い上げの方に

ベルトカバーを、図のように各ベルトに通してご使用ください。

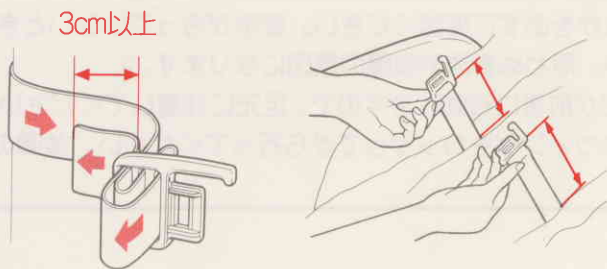


※ベルトを取り付けるときは逆の手順で行ってください。ベルトカバー

2. クッションをめくり上げ、股ベルトの長さを調節します。

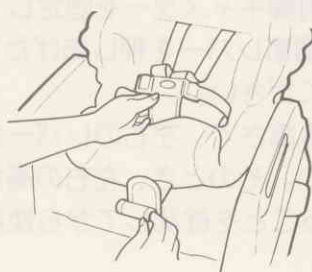


3. 腰ベルトの長さを調節し、左右の長さを同じにします。



4. ベルトがゆるすぎたり、きつすぎるときは、**2**または**3**に戻って調節し直します。

※肩ベルトと股ベルトの長さ調節は、股ベルトで行ってください。



警告

- 股ベルトは、端末まで8cm以上余裕を持って、図のように調節してください。
- 腰ベルトは、端末まで3cm以上余裕を持って、図のように調節してください。
- 間違ったベルトの取り付けかたをしますと、ベルトが抜け、お子さまが落ちる恐れがあります。
- 調節後、股ベルトを引っ張り、抜けないことを確認してから使用してください。

5. リクライニングの角度を変えるとベルトの長さが変わります。リクライニングの角度を変えた後は、ベルトの長さを調節し直してください。



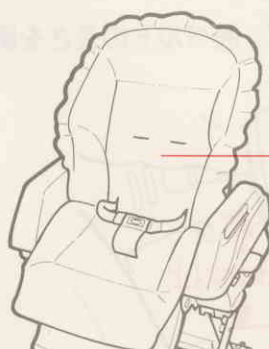
6. ベルト調節の目安は、ベルトと赤ちゃんの間に大人の親指が入るくらいとして、確実に調節してください。



警告

●ベルトの長さはしっかりと調節してください。お子さまが落下する恐れがあります。

7. 肩ベルトを使わないときは、クッションの裏側に収納してください。



クッションの裏側に収納できます。

高さ調節のしかた



警告

●お子さまを乗せたまま高さ調節をしないでください。お子さまが落下する恐れがあります。



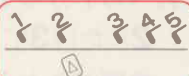
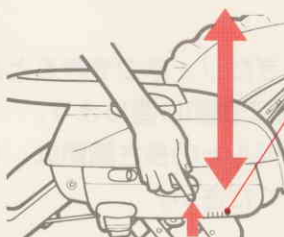
注意

●左右の高さ表示が合っているかを必ずご確認ください。表示が合っていないときは再度調節し直してください。思わぬ事故や故障の原因になります。

●高さを下げるときは車輪などが前後に移動しますので、足元に注意してください。
●高さ調節をするときは必ずスウィングをロックしてから行ってください。故障の原因になります。

■高さは5段階に調節できます。

- ① 必ず左右の前脚キャスターを固定してください。
- ② 左右の高さ調節レバーを押しあげたまま、本体を上下してください。
- ③ ご使用になる高さで、左右のレバーから指を離してください。そのとき、左右の高さ調節表示が合っていることを確認してから使用してください。



収納レバーの取り扱いかた



警告

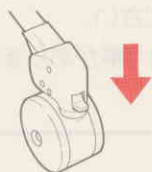
- お子さまを乗せたまま収納レバーを操作しないでください。お子さまが落下する恐れがあります。



注意

- 高さを下げるときは、ラック本体と床面が接地し足や指などはさむ恐れがありますので注意してください。また、車輪などが前後に移動しますので、足元にも注意してください。
- 収納レバーを操作するときは、必ずリクライニングの角度を一番寝かせた位置にしてください。

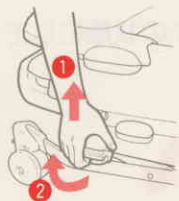
1. 必ず、リクライニングの角度を一番寝かせた位置にし、左右の前脚キャスターを固定してください。



2. 高さ調節レバーで、一番低い高さ位置にセットしてから操作してください。



3. 左右の収納レバーを指でつかみ、①上へ持ち上げるようにしてから②外側へレバーをゆっくり解除してください。



4. 収納レバーが解除されたら、そのままゆっくりと下げてください。



※収納位置から再度ラックをご使用になるときは、高さ調節レバーを操作し、ご使用になる高さまで持ち上げてセットしてください。

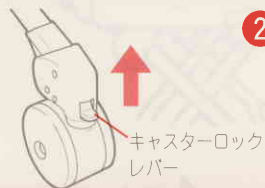
キャスターの使いかた



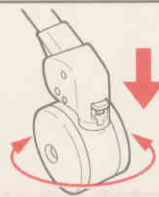
警告

- 移動するとき以外は、必ずキャスターを固定してください。ラックが転倒しお子さまが落下する恐れがあります。

- ① キャスターロックレバーを上げると、ロックが解除され車輪が自由になって、方向転換が行えます。



- ② 固定する場合は、キャスターロックレバーを下げ車輪を回転させて図の位置にすると、固定されます。



車輪ブレーキの使いかた



警告

- 移動するとき以外は車輪ブレーキを固定してください。ラックが転倒しお子さまが落下する恐れがあります。



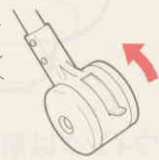
注意

- 固定されていないと、スムーズにスウィングできません。

- ① 後脚のブレーキレバーを矢印の方向に下げるとブレーキがかかります。



- ② 移動するときは、ブレーキレバーを矢印の方向に上げて解除してください。



スウィングの使いかた

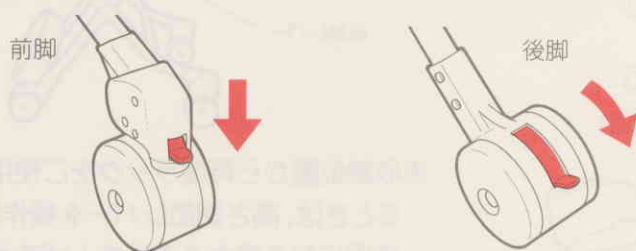
警告

●お子さまが、ブランコのように遊ぶことは危険ですからしないでください。転倒や転落の恐れがあります。

注意

- スウィングは、首のすわらない生後2～3ヵ月頃までは、背もたれを一番寝かせた位置で使用してください。
- スウィングは、背もたれを立てた位置で使用しないでください。お子さまが前のめりになったり、頭がぐらついたりし危険をまねきます。
- スウィングをご使用になるときは、お子さまの様子をよく見てください。お子さまに異常が見られる場合は、ただちに中止してください。
- スウィングをすると、前後方向に本体が動くことがあります。障害物のないことを確認の上、使用してください。

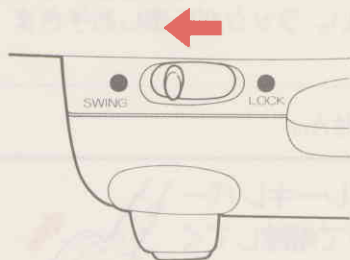
1. 必ず前脚のキャスターはロックし、後脚はブレーキの状態にしてください。



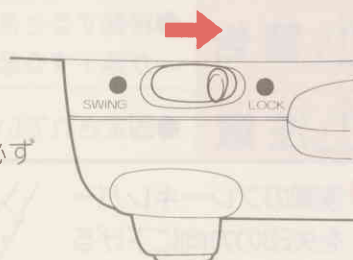
2. リクライニング角度を、スウィングの位置にしてください。



3. 左右のスウィングロックを図のようになると、スウィングできます。本体を手で揺らしてください。



4. スウィングできないようにするには、スウィングロックを図のようにLOCK位置にしてください。



※スウィングを使用しないときは、必ずLOCK位置にしてください。

※スウィングは前後に約8cm動きます。スムーズに動く範囲で使用してください。

リクライニングの使いかた



警告

- リクライニング角度を変えたときは、必ず各ベルトを調節し直してください。お子さまがずれ落ちベルトが首にからまる恐れがあります。



注意

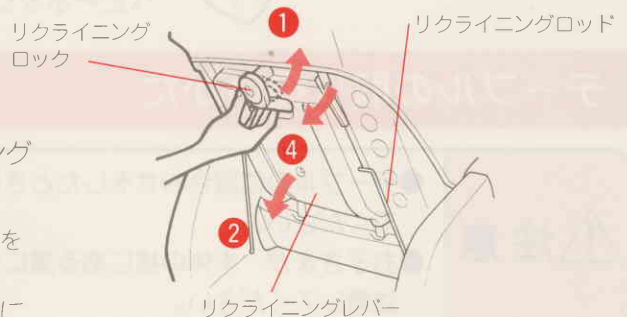
- リクライニング操作時以外は、リクライニングロックをロック状態にしてください。
- リクライニングを操作すると、連動してステップの角度が変化し前方方向に30cm程飛び出しますので、障害物のないことを確認の上、操作してください。

■首のすわらない生後2～3ヵ月までは、一番寝かせた角度で使用してください。

- リクライニングの角度は、5段階に調節できます。
- リクライニングの角度に連動して、ステップの角度も変化します。

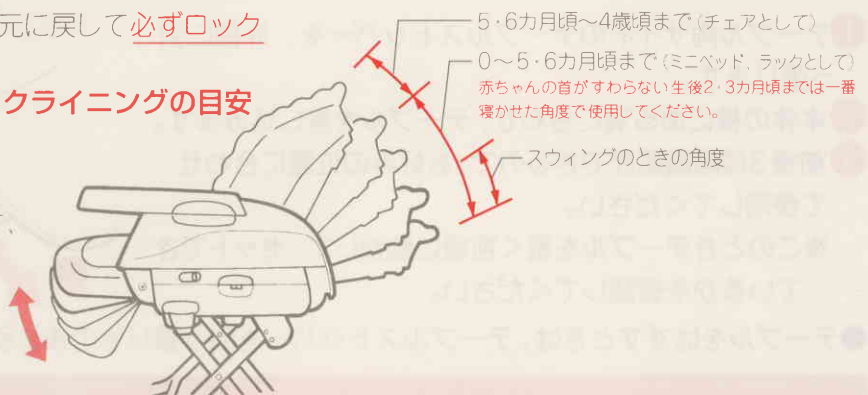
リクライニング操作のしかた

- 1 リクライニングロックを解除します。
- 2 リクライニングレバーを手前に引きます。
- 3 ご使用になる角度のところで、リクライニングレバーを戻します。
※リクライニングロッドが、溝に入っていることを確認してください。
- 4 リクライニングの角度を決めたら、図のようにリクライニングロックを元に戻して**必ずロック**してください。



リクライニングの目安

※リクライニングの角度に連動して、ステップの角度も変化します。



ステップの取り扱いかた

- ステップは、リクライニングと連動して角度が変化します。(リクライニングの使いかた参照)
- お子さまの成長に合わせて、上下3段階に調節できます。(CXのみ)

- 1 ステップ裏側のステップ高さ調節レバーを手前へ引いてください。
- 2 ステップ高さ調節レバーを引きながら、ご使用になる高さの所でレバーをはなします。

※このとき、ステップを軽く上下させ、きちんと固定するか確認してから使用してください。

※最下段でチェアとしてご使用になる場合は、ステップを一番高い位置にしてください、伸ばした状態ではご使用できません。



ベビーボックスの取り扱いかた

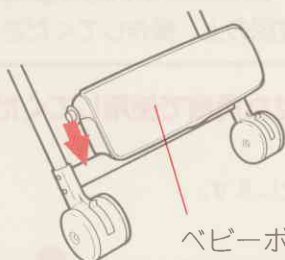


注意

- ベビーボックスに3kg以上の重量をかけると破損することがありますので、注意してください。
- 使用しないときは必ずフタを閉めてください。足で踏んだりすると危険です。

■ベビーボックスには、タオルや紙おむつなどを入れておく便利です。

- 図のようにベビーボックスを取り付けてください。



ベビーボックス

- フタの開閉は、図のように行ってください。



テーブルの取り扱いかた

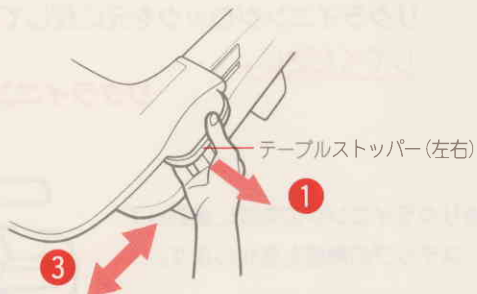


注意

- テーブルの位置合わせをしたときに、前後に抜けないことを確認してから使用してください。
- お子さまが、本体の横にある溝に指を入れケガをする恐れがありますので、充分注意してください。

- 1 テーブル両サイドのテーブルストッパーを、外側に引っ張ります。
- 2 本体の横にある溝に合わせ、テーブルを差し込みます。
- 3 前後3段階調節ができるので、好みの位置に合わせて使用してください。

※このときテーブルを軽く前後に動かして、セットできているかを確認してください。



- テーブルをはずすときは、テーブルストッパーを引っ張りそのまま引き抜いてください。

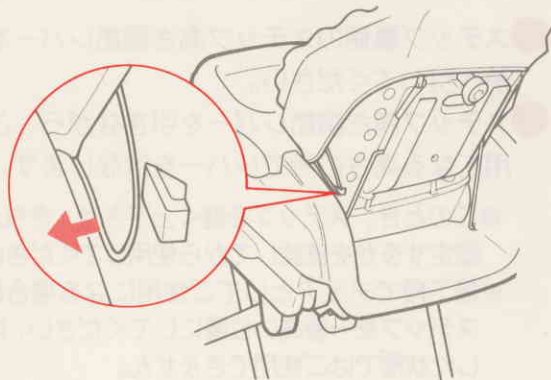
クッションの取り扱いかた



注意

- クッションは必ず取り付けてご使用ください。座面に穴や突起があり、お子さまの指などが傷つく恐れがあります。

- クッションを取り付けるときは、形を整え、ベルトの位置に合わせてセットしてください。
- マジックテープを強めに押しつけ固定してください。
- 正しい位置に固定できたら、左右のゴム輪を本体両側のフックに掛けます。
- クッションをはずすときは、左右のゴム輪を本体両側のフックからはずしてから行ってください。



日常のお手入れのしかた

■本体とベルトのお手入れ



注意

●中性洗剤の原液での使用や、ガソリン、ベンジンなど有機溶剤でのお手入れはしないでください。本体およびベルトをいためる恐れがあります。

- テーブルや本体が汚れたときは、薄めた中性洗剤またはぬるま湯を柔らかい布にしみらせて拭いてください。
- 肩ベルト、腰ベルトは柔らかい布に水をしみらせて拭き、陰干ししてください。

■クッション・ベルトカバー・股ベルト・上掛けふとんのお手入れ

クッション		洗濯機の水流は弱		ドライクリーニングはしないでください		漂白剤はつかわないでください		日陰で平干してください		アイロン掛けはしないでください
ベルトカバー(LXのみ)										
股ベルト		弱い手洗い								
上掛けふとん(CXのみ)										

- クッション・ベルトカバー・股ベルト・上掛けふとんは、取りはずして、上記の洗濯表示に従い洗濯してください。
- 製品の特性上、多少色あせすることがあります。
- 洗剤は、蛍光剤、漂白剤、酵素などを含まない天然脂肪酸をベースとした洗剤（コンピおむつ・肌着洗い）を使用することをおすすめします。
※特に敏感肌のお子さまやLXをお使いの方は、上記の条件に合った洗剤を使用してください。
- 洗濯の際は、他の衣料品と区別して行うことをおすすめします。
- すすぎは充分に行ってください。
- 快適にご使用いただくため、ひんぱんに洗濯することをおすすめします。



注意

●お手入れの際に取りはずした部品は、本書をよくお読みの上、正しく取り付けてください。

CXをお買上げのみなさまに

アン レーブCXは、赤ちゃんの肌の触れる可能性の高いクッション生地、肩ベルト、腰ベルト、股ベルト、上掛けふとんに天然系繊維キトポリイを使用しています。キトポリイは、植物性繊維ポリノジックにカニやエビなどからとれる天然の保湿・抗菌成分キトサンを練り込んだ刺激の少ない繊維です。敏感肌の赤ちゃんにも安心して使用できます。

※キトポリイは富士紡績株式会社により開発された繊維素材です。

LXをお買上げのみなさまに

アン レーブLXは、赤ちゃんの肌の触れる可能性の高いクッション生地、ベルトカバー、股ベルトに低刺激繊維ラ・モルフェを使用しています。ラ・モルフェは、1,200種類にもおよぶ繊維加工剤を10年にわたってアレルギー反応テストを行い、人体への影響が表れなかった4種類の加工剤のみを綿100%素材に加工した繊維素材です。綿100%の素材は、本来、吸湿性・通気性にたいへん優れ、さらにアレルギー反応を最も起こしにくい素材です。敏感肌の赤ちゃんにも安心して使用できます。

※ラ・モルフェは敷島紡績株式会社により開発された繊維素材です。

スウィング Q & A

スウィング機能を正しく効果的にご使用いただき、ママと赤ちゃんの楽しいひとときにお役立てください。

Q1 ハイ&ロースウィングラックは生後何カ月から使用できますか？

A: 0カ月の赤ちゃんからご使用できます。ただ、生まれて間もない赤ちゃんは首がすわっていないため、背を立てた角度で身体を起こして使うことは無理です。水平に近い角度で寝かせてご利用ください。首がすわってからは、赤ちゃんが喜ぶ角度を選んであげてください。

Q2 1日に何回くらい、何分くらい座らせておいて大丈夫ですか？

A: 赤ちゃんを座らせておく時間は、1回30分から1時間位が適当です。赤ちゃんが機嫌よくひとり遊びしていただける時間が目安になります。赤ちゃんには、やはりママの抱っこが一番です。ラックに長時間いる事はよくありません。1日の使用時間は合計3~4時間が望ましいでしょう。スウィングをしながら赤ちゃんが眠った場合は、すぐにベッドやふとんに移すと目をさますことがありますので、寝ついた頃を見て移してあげてください。

Q3 スウィングの時間は何分くらいが適当ですか？

A: 赤ちゃんが機嫌よく、快い表情でいられるかを目安にしてください。気持ちよく眠り始めたときは、すぐに止めないでしばらくスウィングを続けてあげた方がよいでしょう。あまり長くスウィングさせるのは、ママにとっても疲れる原因になりますので、10分位を目安に考えてください。

Q4 スウィングをさせるときの最適な揺らしかたはありますか？

A: 赤ちゃんを「スウィングの角度」にして寝かせ、ママが赤ちゃんに語りかけながらやさしくスウィングしてあげることが最適といえるでしょう。赤ちゃんを気づかいながら、ゆっくりやさしく揺らしてあげてください。あまり大きくスウィングさせますと、赤ちゃんをびっくりさせることになりますのでご注意ください。赤ちゃんが眠ったときは、徐々にペースを落としてあげるようにしてください。

コンビ株式会社

製品にお気づきの点がございましたら「お客様相談室」まで、ご連絡ください。

お客様相談室/〒339 埼玉県岩槻市鉤上新田271

TEL.(048)797-1000 FAX.(048)798-6109

お客様相談室/〒542 大阪府大阪市中央区南船場2-1-10 TEL.(06)263-4031 FAX.(06)263-4533

(西日本担当)

コンビ
アン・レーブ
CX・LX

COMBI